

改正

令和3年6月28日農業委員会訓令第1号

佐野市農地利用最適化推進委員候補者の推薦の求め及び募集の手續等に関する規程

(目的)

第1条 この訓令は、農地利用最適化推進委員の候補者（以下「委員候補者」という。）の推薦の求め及び募集の手續等に関し、農業委員会等に関する法律（昭和26年法律第88号。以下「法」という。）、農業委員会等に関する法律施行規則（昭和26年農林省令第23号。以下「省令」という。）及び佐野市農業委員会の委員等の定数を定める条例（平成28年佐野市条例第53号）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(担当区域及び定数)

第2条 法第17条第2項の規定により定める農地利用最適化推進委員（以下「推進委員」という。）が担当する区域及び当該区域ごとの定数は、別表のとおりとする。

(推薦の方法)

第3条 法第19条第1項の規定による推薦は、次のとおりとする。

- (1) 個人による推薦（3人以上の者による推薦に限る。以下同じ。）
- (2) 団体による推薦

(推薦及び募集の資格)

第4条 法第19条第1項の規定による推薦を受けること又は募集に応募することができる者は、次の各号のいずれにも該当する者とする。

- (1) 法第17条第1項に規定する者であること。
- (2) 法第18条第4項に該当しないこと。
- (3) 委嘱される日において市の一般職の職員ではないこと。

(推薦及び募集の手續)

第5条 農業委員会は、委員候補者の推薦の求め及び募集の期間並びに提出をする書類及びその方法その他必要な事項を告示するとともに、次に掲げる方法により周知に努めるものとする。

- (1) 市の広報紙への掲載
- (2) 市のホームページへの掲載
- (3) 前2号に掲げるもののほか、農業委員会が適当であると認める方法

2 前項の委員候補者の推薦の求め及び募集の期間は、同項の規定による告示の日から起算して28日間とする。ただし、当該期間の末日が市の休日（佐野市の休日を定める条例（平成17年佐野市条例第2号）第1条第1項に規定する市の休日をいう。以下この項において同じ。）に当たるときは、その日後においてその日に最も近い市の休日でない日を当該期間の末日とみなす。

(提出をする書類)

第6条 省令第11条第1項の書類は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に掲げる書類とする。

- (1) 個人による推薦をしようとする者 農地利用最適化推進委員候補者推薦届（個人による推薦）
(別記様式第1号)

(2) 団体による推薦をしようとする者 農地利用最適化推進委員候補者推薦届(団体による推薦)
(別記様式第2号)

(3) 募集に応募しようとする者 農地利用最適化推進委員候補者応募届(別記様式第3号)

2 前項第1号又は第2号に掲げる書類の提出は、個人による推薦をしようとする者又は団体による推薦をしようとする者の代表者が行うものとする。

(農地利用最適化推進委員候補者評価委員会)

第7条 法第19条第1項の規定による推薦を受けた者及び同項の規定による募集に応募した者の評価について意見を求めるため、佐野市農地利用最適化推進委員候補者評価委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

2 委員会の組織及び運営に関し必要な事項は、農業委員会が別に定める。

(委員の補充)

第8条 農業委員会は、法第21条第1項の規定による推進委員の解嘱、法第22条の規定による推進委員の失職又は法第23条の規定による推進委員の辞任があった場合は、法第19条第1項の規定により速やかに当該委員を補充するための委員候補者の推薦の求め又は募集をするよう努めなければならない。

2 農業委員会は、推進委員の定数の3分の1を超える者が欠けた場合は、法第19条第1項の規定により速やかに委員候補者の推薦の求め又は募集をしなければならない。

(その他)

第9条 この訓令の施行に関し必要な事項は、農業委員会が別に定める。

附 則

この訓令は、平成29年1月1日より施行する。

附 則(令和3年6月28日農委訓令第1号)

この訓令は、令和3年7月1日から施行する。

別表(第2条関係)

区域名	担当区域	定数
第1区(佐野・堀米・旗川)	久保町 相生町(佐野) 高砂町 万町(佐野) 伊賀町 本町(佐野) 大蔵町 朝日町 大町 大橋町(市街部) 大橋町(西部) 大橋町(東部) 天明町 大和町 亀井町 金屋下町 金屋仲町 金井上町 大祝町 金吹町 若松町(第一協和会) 若松町(城南) 若松町(城東) 若松町(城西) 天神町 堀米町(安良町下) 堀米町(安良町上) 堀米町(七区) 堀米町(横手) 堀米町(内堀米) 堀米町(朱雀) 堀米町(菊川) 奈良渕町 田之入町 並木町(中妻) 並木町(堀之内) 並木町(小野茂木) 並木町(大門) 並木町(花岡) 並木町(田中) 免鳥町(新田) 免鳥町(市街道) 免鳥町(免鳥) 小中町(東) 小中町(西)	1人
第2区(赤見)	赤見町(市場) 赤見町(大門) 赤見町(町屋) 赤見町(駒場) 石塚町(下) 石塚町(上) 石塚町(緑) 出流原町 寺久保町	1人
第3区(植野)	上台町 七軒町 植野町(泉) 植野町(台南) 植上町 寺中町 植下町 若宮上町 若宮下町 伊保内町 大古屋町 庚申塚町	2人

	田島町 赤坂町 君田町 船津川町 飯田町	
第4区（界・犬伏）	馬門町 高山町 高萩町 茂呂山町 越名町 犬伏上町 犬伏中町 犬伏下町 犬伏新町 米山南町 関川町 米山町 町谷町 伊勢山町 菰川町 富士町（上） 富士町（下） 大栗町 富岡町（東部） 富岡町（北部） 富岡町（南部） 浅沼町 西浦町 鑑塚町 黒袴町	2人
第5区（吾妻）	村上町 上羽田町 下羽田町 高橋町	2人
第6区（田沼・戸奈良・田沼南部）	下町 角町 仲町 田沼本町 上町東 上町西 下田沼 瓦町 原町 戸奈良東 戸奈良西 小見 吉水 吉水新田 新吉水町南 新吉水町北	1人
第7区（栃本・田沼北部）	栃本上 栃本下 下多田 上多田 山越	1人
第8区（三好・野上）	戸室 岩崎（田沼） 船越南 船越北 御神楽 長谷場 白岩 下作原 上作原	2人
第9区（新合・飛駒）	山形 梅園 閑馬下 閑馬上 下彦間下 下彦間上 飛駒1区 飛駒2区 飛駒3区	2人
第10区（葛生）	本町（葛生） 倭町 相生町（葛生） 泉町 万町（葛生） 松井町 宮本町 築地 片倉 富士見町 中 会沢第一 会沢第二 会沢第三 山菅	1人
第11区（常盤・氷室）	正雲寺 田名網 小屋 下牧 上牧 岩崎（葛生） 中仙波 上仙波 大釜 柿平 水木 下秋山 上秋山	1人

年 月 日

1 推薦を受ける者

ふりがな		住所	〒					
氏名								
職業		性別	男・女	年齢	歳	電話		
経歴	年月	職名、役職名等						
農業経営の状況	該当するものに○をしてください。 ・農業経営をしていない。 ・農業経営をしている。 (経営主は 本人・家族) 耕作面積 アール		営農類型	該当するものに○をし、()内に具体的な作目を記入してください。(複数選択可) ・水稲 ・露地野菜 ・施設野菜 ・果樹 ・花き ・その他 主な作目 ()				
推薦する区域								

2 推薦者

氏 名	住 所	職 業	年 齢	性 別
推薦の理由				
農業委員会の委員にも推薦しているか否かの別 (どちらかに○をしてください。)			・ 推薦している。 ・ 推薦していない。	
上記の者を農地利用最適化推進委員の候補者に推薦します。 年 月 日 推薦者代表				

3 推薦を受ける者の同意

農地利用最適化推進委員の候補者の推薦を受けることに同意します。 年 月 日 同意者
--

年 月 日

1 推薦を受ける者

ふりがな								〒
氏名		住所						
職業		性別	男・女	年齢	歳	電話		
経歴	年月	職名、役職名等						
農業経営の状況	該当するものに○をしてください。 ・農業経営をしていない。 ・農業経営をしている。 (経営主は 本人・家族) 耕作面積 アール			営農類型	該当するものに○をし、()内に具体的な作目を記入してください。(複数選択可) ・水稲 ・露地野菜 ・施設野菜 ・果樹 ・花き ・その他 主な作目 ()			
推薦する区域								

2 推薦者

ふりがな			ふりがな		
団体の名称			代表者氏名		
所在地	〒		電話		
活動の主たる目的					
構成員	人数	構成員の資格、要件等			
	人				
推薦の理由					
農業委員会の委員にも推薦しているか否かの別（どちらかに○をしてください。）				・推薦している。 ・推薦していない。	
上記の者を農地利用最適化推進委員の候補者に推薦します。 年 月 日 団 体 名 代表者氏名					

3 推薦を受ける者の同意

農地利用最適化推進委員の候補者の推薦を受けることに同意します。 年 月 日 同意者
--

農地利用最適化推進委員候補者応募届

年 月 日

ふりがな			住所	〒				
氏 名								
職 業			性別	男・女	年齢	歳	電話	
経 歴	年 月	職名、役職名等						
農業経営 の状況	該当するものに○をして ください。 ・農業経営をしていない。 ・農業経営をしている。 （経営主は 本人・家族） 耕作面積 アール			営 農 類 型	該当するものに○をし、（ ） 内に具体的な作目を記入して ください。（複数選択可） ・水 稲 ・露地野菜 ・施設野菜 ・果 樹 ・花 き ・その他 主な作目（ ）			
応募する区域								
応募の理由								
農業委員会の委員にも応募しているか否かの別 （どちらかに○をしてください。）						・応募している。 ・応募していない。		
上記のとおり農地利用最適化推進委員の候補者に応募します。 年 月 日 氏名								